

Chacott CHAMPIONSHIPS 第37回全日本ジュニア新体操選手権大会

要 項

主催：公益財団法人 日本体操協会／特別協賛：チャコット株式会社  
 主管：群馬県体操協会(申請中)／後援：高崎市、公益財団法人 高崎財団(申請中)  
 協賛：株式会社ポーラ、伊藤超短波株式会社

1. 期日 2019年11月15日(金)～17日(日)

11月14日(木)	セッティング／個人公式練習／審判会議・個人競技監督会議
11月15日(金)	個人競技オープニングセレモニー／男女個人総合競技前半
11月16日(土)	男女個人総合競技後半／個人競技表彰式
11月17日(日)	団体競技監督会議／団体公式練習／団体競技オープニングセレモニー 男女団体競技／団体競技表彰式及び閉会式／カッティング
※15日(金)・16日(土)に団体割り当て練習を予定(希望団体のみ)	

2. 会場 高崎アリーナ 〒370-0846 群馬県高崎市下和田町四丁目1番18号 TEL027-329-5447

3. 出場資格と条件

- ① 2019年度、(公財)日本体操協会に選手登録した者とします。
- ② 男子は2019年4月2日現在に小学4年生から中学3年生の者とします。
- ③ 女子は2019年12月31日までに11歳から15歳になる者とします。
- ④ 次に該当するものは、全日本ジュニア新体操選手権大会に出場する資格を得ることができます。  
 なお、各ブロックとも予選会を実施して下さい。

ブロック	個人競技						団体競技					
	男子			女子			男子			女子		
	順位	配当	計	順位	配当	計	順位	配当	計	順位	配当	計
北海道	上位3名	1	4	上位3名	0	3	上位1チーム	1	2	上位1チーム	0	1
東北	上位3名	7	10	上位3名	0	3	上位1チーム	2	3	上位1チーム	0	1
関東	上位3名	3	6	上位3名	9	12	上位1チーム	1	2	上位1チーム	3	4
北信越	上位3名	0	3	上位3名	0	3	上位1チーム	0	1	上位1チーム	0	1
東海	上位3名	2	5	上位3名	1	4	上位1チーム	1	2	上位1チーム	2	3
近畿	上位3名	2	5	上位3名	6	9	上位1チーム	1	2	上位1チーム	2	3
中国	上位3名	1	4	上位3名	0	3	上位1チーム	1	2	上位1チーム	0	1
四国	上位3名	1	4	上位3名	4	7	上位1チーム	0	1	上位1チーム	2	3
九州	上位3名	3	6	上位3名	0	3	上位1チーム	3	4	上位1チーム	1	2
クラブ選手権							上位3チーム		3	上位3チーム		3
合計	47名			47名			22チーム			22チーム		

- ⑤ 団体競技の出場は、同一所属から1チームのみとします。団体競技出場選手が個人競技にも出場することができます。
- ⑥ 男子団体競技は、1チーム最大8名の選手とします。
- ⑦ 女子団体競技は、1チーム最大6名の選手とします。
- ⑧ 男女個人競技は9ブロックからそれぞれ3名が出場できます。また、前年度の全日本ジュニア選手権大会での上位20名までの選手が所属したブロックに出場権を配当します。
- ⑨ **女子個人競技について、本会の事業において選手対象になった者がいるブロックでは、その選手のブロックからの次点選手が出場することができます(次点の選手に出場権を与える)。**
- ⑩ 男女団体競技は9ブロックからそれぞれ1チームずつ出場できます。また、前年度の全日本ジュニア選手権大会での上位10チームが所属したブロックに出場権を配当します。
- ⑪ 女子団体競技は該当年度に実施される「全日本新体操クラブ団体選手権大会」ジュニアの部上位3チームにも出場権を与えます。通過にあたり同点の場合は、FIG競技規則に準じタイブレークを行います。なお、出場権を与えられたチームがそれぞれのブロックから既に出場権を得ている場合は、クラブ団体選手権大会成績より

順次繰上げ出場となります(当該の出場資格の枠を繰り下げる)。

- ⑫ 男子団体競技は該当年度に実施される「クラブ選手権大会」**ジュニア団体の部上位3チーム**にも出場権を与えます。通過にあたり同点の場合は、国内競技規則第32条に準じタイブレークを行います。なお、出場権を与えられたチームがそれぞれのブロックから既に出場権を得ている場合は、クラブ選手権大会成績より順次繰上げ出場となります(当該の出場資格の枠を繰り下げる)。
- ⑬ 女子「全日本新体操クラブ団体選手権大会」及び男子「クラブ選手権大会」で出場権を獲得したチームは、次年度のブロック枠獲得の対象にはなりません。該当チームが10位以内となった場合、順位を繰り下げてブロック枠を配当します。
- ⑭ (公財)日本体操協会より推薦された選手及びチーム。
- ⑮ 個人出場有資格選手及び団体競技出場有資格チームが出場を辞退する場合は、申込締切期日までに文書で提出して下さい。なお、欠員が生じた場合でも繰上げや補充は行いません。
- ⑯ 出場所属団体名の記載は2所属まで可能とします。※注意事項(1)(2)参照

※注意事項※

(1) 学生(中学生以下)の個人競技参加者は出場資格を得た大会に関わらず、所属名を「学校名」または「クラブ名」のどちらかを選択できます。その際、今年度の選手登録を済ませて下さい。団体競技は対象外です。

- ① 中学校・小学校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得ることとします。
- ② 登録時に双方の連盟に登録しておいて下さい。

※本協会への登録窓口となっている各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。

(2) (1)における所属の双方を表記することが可能です。

- ① プログラムに双方の所属を掲載します。
- ② 文字数に制限のある場合(競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等)に、優先的に表記する所属を申告して下さい。
- ③ ②における制限に対し、/で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。  
競技帳票・場内表示等に使用します。例:〇〇〇〇クラブ/□□高校
- ④ このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。

#### 4. 競技種目と競技方法

〔競技種目〕

	個人競技	団体競技
男子	スティック・リング・ロープ・クラブ	徒手
女子	ロープ・ボール・クラブ・リボン	リボン(5)

〔個人競技〕

- ① 個人総合選手権は、4種目の得点合計により順位を決定します。
- ② 個人種目別選手権は、各種目の得点により順位を決定します。

〔団体競技〕

- ① 男子・女子とも自由演技のみとします。

#### 5. 採点規則

〔女子〕(公財)日本体操協会 新体操女子2017-2020年版採点規則を採用します。

また手具検定マークは、国際体操連盟器械器具規定(Apparatus Norm)2018年1月1日改定版(2018年9月1日より適用)を採用します。

〔男子〕(公財)日本体操協会 新体操男子2015年版採点規則(2019年2月改定含む)を採用します。

#### 6. 表彰

個人総合選手権	1位 優勝杯・メダル・賞状/2位・3位 メダル・賞状/4位~8位 賞状
個人種目別選手権	1位~3位 メダル・賞状/4位~6位 賞状
団体競技	1位 優勝杯・メダル・賞状/2位・3位 メダル・賞状/4位~8位 賞状

※ 同点は同順位として表彰します

7. 2020年国際競技会への予選通過について(女子) 確認中

[アジアジュニア選手権、世界ジュニア選手権]

女子個人総合選手権上位15位までの選手(対象年齢選手)を、第1次通過選手とします。

[アジアジュニア選手権]

女子団体競技上位8位までのチームを、第1次通過チームとします。

8. 参加料 個人競技 15,500 円 団体競技 35,500 円

※日本著作権協会(JASRAC)規定による著作権料負担金を含みます。

9. 参加申込

① 締切期日 2019年10月8日(火)

② 申込方法 web 登録ページ (<http://jga-web.jp/>)にて手続きを行って下さい。

注意:参加料ご入金をもって申込完了となります。

☆ 注 意 ☆ 試技順抽選終了後の棄権については、参加料は返金しません。

振り込み控え書は各所属で大切に保管して下さい。

申込確定後の変更・追加は受付しません。

10. 運営に関する事項について

① 競技時程及び練習時程については、試技順抽選後に詳しくお知らせします。

② AD(Accreditation)カードについて

(公財)日本体操協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみにADカードは発行されます。

- ADカードを発行致しますので、会場では必ず見える位置に着用をお願いします。
- AD使用に際しましては、不正使用のないようにご協力をお願いします。
- 各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りとします。

役 職	配布枚数	備 考
監 督	1枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。</li> <li>● 男女の選手が出場のチームの場合、合計で<u>2名分</u>発行します。</li> <li>● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。</li> <li>● 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。</li> </ul>
選 手	出場人数分	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 補欠選手を含め、出場選手全員に発行します。</li> </ul>
個人コーチ	1枚～数枚 ※個人選手人数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。</li> <li>● 申請できるコーチは<u>選手1名につき1名まで</u>とします。</li> <li>● 個人競技に出場しないチームは申請できません。</li> <li>● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。</li> <li>● 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。</li> </ul>
団体コーチ	1枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。</li> <li>● 申請できるコーチは<u>団体1チームにつき1名まで</u>とします。</li> <li>● 団体競技に出場しないチームは申請できません。</li> <li>● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。</li> <li>● 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。</li> </ul>
音楽係	2枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 男女の選手が出場のチームの場合、合計で4名分発行します。</li> <li>● 公式練習時及び競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)と音楽席に入ることができます。</li> </ul>
トレーナー	1枚 ※要申請	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 申込み受付時に申請のあった場合のみ、発行します。</li> <li>● 競技中は競技エリア外で待機してください。</li> <li>● 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。</li> </ul>

※個人団体を兼ねる選手および、複数の所属にまたがって申請されているコーチ・監督については、1名1枚の発行

とします。

① 伴奏音楽について

演奏方法 : 伴奏曲の演奏はCDとします。(必ず予備を用意してください)

再生機器 : 伴奏音楽再生機器は大会本部が用意したものを利用して下さい。

② 炭酸マグネシウムについて

各所属で持参した炭酸マグネシウムは、会場内の指定された場所にて使用して下さい。

③ 部旗・応援旗の掲示について

会場内掲示の旗は各所属 1 枚とし、その大きさは最大4㎡とします。また体育館側より「広告」と判断された応援旗につきましては広告料が発生しますので、大会本部・体育館・諸団体とで話し合い、処理させていただきます。

12. 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

① 協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。

② 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。

③ 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。

④ 大会参加者は健康保険証を持参して下さい。

13. その他

① 試技順の公開抽選会について

日時 : 2019年10月23日(水) 11:00~

会場 : JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 3階(会議室6) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

方法 : 全ての試技順はオープン抽選とします。

② 出場辞退について

出場資格を得た選手及びチームが本大会への出場を辞退する場合は、申込締切期日までに文書で提出して下さい。

③ プログラム掲載用演技写真の送付について

団体よこ長・個人たて長の JPEG データ(100kb 以上)を参加申込締切までにメールにて送付して下さい。

【アドレス:takatsuka@jpn-gym.or.jp】件名には「全日本ジュニア写真:所属名」を記載して下さい。

写真には必ず選手名と所属名を記載して下さい。

④ 演技写真・映像撮影およびSNSによる広報活動について

(ア) 本大会は記録のため、写真と映像を撮影します。本協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

(イ) プライバシー保護の為、所属団体による写真、ビデオ、携帯カメラ等電子機器での撮影は全面禁止します。ただし、公式練習中に限り演技のチェックとしてのビデオ撮影ができます。撮影はアリーナ内のみとし、1階観客席からの撮影は禁止とします。なお、撮影者は AD カード保持者のみとし、保護者などによる撮影はできません。撮影した写真・映像をインターネットなどへ掲載するなどの二次利用を禁止します。

(ウ) 競技普及や体操への人気拡大の目的で、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規定に基づく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがございます。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア(公式HP、Twitter、Facebook、Instagram)に掲載いたします。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。また、大会期間中、広報委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

⑤ 所属の車両乗り入れについて

本大会は出場選手輸送の為の大型バスのみ許可いたします。選手団で大型バスを利用しての来場をされる場合は、参加申込締切までに必ず連絡下さい。

その他の車は体育館地下の有料駐車場を利用するか、城南立体駐車場(アリーナ HP 案内)をご利用下さい。駐車場の確保はいたしません。また駐車料金は各自払いとなります。

連絡先:takatsuka@jpn-gym.or.jp (高塚)。